

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「前期中間試験を控えて」

校長 藤 至光

今日で6月1日（月）の分散登校による学校再開から38日が経過しました。生徒の皆さんにとって、この38日間は長かったのでしょうか？それともあつという間に過ぎてしまったのでしょうか？学校は先週から、部活動が週3日以内の活動として始まりました。また、4校時終了後から昼食までの休み時間が5分になりました。そして、今週の月曜日には活動委員会が実施され、それぞれの委員会活動も始まりました。このように学校は少しずつ、少しずつ通常の状態に向かって進んでいます。世の中では、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増えてきています。特に東京都の発表では先週から昨日まで、感染者数100名以上の日が6日間続きました。また、本日の発表では75人の感染者が確認されたと報じられています。新型コロナウイルス感染症については、正しく恐れる必要があります。感染経路は、飛沫と接触といわれていますので、感染防止対策としては、正しい手洗い、3つの咳エチケット、正しいマスクの着用になります。そして免疫力を低下させないことが大切です。そのためには、十分な睡眠、バランスの良い食事が大切です。

さて、明後日の10日は、前期中間試験です。そのため本日から放課後の諸活動はなく、皆さんは今頃、勉強をしているか、試験勉強をしているか、テスト勉強をしているかのどれかではないでしょうか？特に1年生にとっては、中学生になって初めての定期試験ですから、緊張している人もいるかもしれませんね。この区切り区切りにある定期試験は、一定の期間に各教科で学習したことがどれくらい身に付いているかを確認するものです。その結果から、君たちは、ただ、あっていた、間違っていたということだけでなく、自分自身が何を理解していて、何がわかっていなかったかということを確認する必要があります。そして、自分自身をより良くするために、次の各教科の学習に向けて改善を図っていくという取り組みを実行して必要があります。

ところで、君たちは、今週の授業で先生たちのどのような言葉に注目しながら授業に臨んでいたのでしょうか？なぜそんなことを聞くかというと、大体、試験前になると先生たちは、試験に向けたヒントをくれるはずですが。今日の授業中にも先生方は、それぞれの伝え方で金曜日の試験内容のヒントをくれていました。君たちへの伝え方としては、「同じことを繰り返して言う」、「やや声を大きくして説明する」、「いつもよりゆっくり説明する」などをはじめとして、マーカーなどをつかって重要な箇所を目立つようにしたり、さらには、わざわざ試験対策プリントを作って説明してくれています（きっとこの対策プリントから同じような問題が出ると思うよ）。時には、「これはでる！」「これはだす！」とまで言ってくれる先生がいるとかいないとか。さあ、今日の授業で先生がどんなヒントをくれたのか思い出しながら、ノートを確認してみよう。また、明日の授業では、先生がどんなヒントをくれるのか聞き逃さないようにしましょう。そして、集中して授業に取り組み、家庭学習も頑張り、全力で定期試験に臨んでください。

努力は自分を裏切りませんからね！